



請負Wikiによるこそ

請負Wikiは、製造業請負（アウトソーシング）に関する情報を集約したサイトです。

業務請負とは

概要

受け入れ会社の指示に従う「労働者派遣」と違い、請負契約であるため、請負会社が労働者を指揮命令する。受け入れ会社は請負会社を通してしか指示できない。労働者派遣事業のような国への届出や許可が必要ないため、派遣労働者の受け入れが2004年2月まで禁止されていた製造業で広がった。

しかしながら、実態は労働者派遣に該当することも多く（請負を偽装した労働者派遣であるという意味で偽装請負という）、またこのような業者を使うことは長期的な観点からみれば重要な経営資源である「人」と「情報」を失うことにつながる。これは技術の継承や重要情報の引継ぎがなされなかったり、情報漏洩や産業スパイ行為の温床となりうるためである（事実、外注業者による情報漏洩事件がここ数年多発している）。また、偽装請負の状態になると労働者の賃金が抑えられたり、長時間労働を強要する傾向が無意識のうちに強まり、製品品質の劣化に直結することもある。

このように問題点が噴出しており、ここ数年で社会問題化が顕著である。

労働者派遣法が改正され、製造業にも労働者派遣が解禁されたが、今もって正規の派遣業者ではなく請負業者を使う企業は多い。ただし2006年夏以降の偽装請負報道（主に朝日新聞による）がきっかけとなり、前述の理由や上場企業会計改革および投資家保護法（通称「SOX法」、日本のそれについては内部統制を参照）への対応もあって不適切な請負業者を排除する傾向が強まりつつある。

業務請負と労働者派遣については、昭和61年労働省告示第37号「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」により区分されている。

日本経団連の御手洗富士夫会長は経済財政諮問会議の席上で「請負で業者が労働者に命令できないのはおかしい」などとして、偽装請負の合法化ともとれる主張をしており、非難されている。

請負wikiの作成者プロフィール



池田雅之

NECで設備設計・製品開発・管理・製造部長等経験、その間ISO監査員・PEC山田先生指導のトヨタ生産方式インストラクタ等の資格を取得。

50代半ばで退職後人材派遣業界のコンサルタントとして請負化・業務改善・教育等の業務に従事し現在に至る。

【池田雅之ブログ：[請負の品格](#)】

2012-05-24

▶ [防火・防災について](#)

2012-05-21

▶ [製造における4M](#)

2012-05-17

▶ [外観検査における照度等の管理](#)

2012-05-14

▶ [源流管理](#)

2012-05-10

▶ [社会保険](#)

5 item(s)

Last-Modified:2012/05/24 04:03:43